

## 2020年度 放射線技術科中途採用技師の業務習得プログラム

## 1. 到達目標

入職後 7ヶ月目より、夜間業務を開始

\*4ヶ月目より、日祭日の日直開始（月1回）

\*夜勤当直体制の取り決めによって変更します。

## 2. 目標への具体的手段

- 夜間業務に必要なモダリティの習得項目  
一般撮影、ポータブル撮影、CT、透視検査、stroke MRI
- 相談役制  
相談役制を採用。相談役は科長、係長が選任。  
勤怠管理方法、休暇取得ルール、その他について、相談役に相談ください。

## 3. 業務習得プログラム 案（15日ローテーション）

|     | 午前         | 午後           |
|-----|------------|--------------|
| 1ヶ月 | ポータブル撮影    | ポータブル撮影      |
|     | 一般撮影       | 透視検査・CT検査    |
| 2ヶ月 | クリニック一般撮影  | 透視検査・CT検査    |
|     | クリニックCT検査  | 透視検査・CT検査    |
| 3ヶ月 | CT検査       | CT検査         |
|     | CT検査       | CT検査         |
| 4ヶ月 | CT検査       | MRI検査        |
|     | クリニックCT検査  | MRI検査        |
| 5ヶ月 | クリニック一般撮影  | ポータブル撮影・透視検査 |
|     | CT・三次元画像処理 | CT・三次元画像処理   |
| 6ヶ月 | 調整期間       | 調整期間         |
|     | 調整期間       | 調整期間         |

\*時間外のCAG受け入れ準備については6ヶ月目に個別指導

## 4. 感染症対策

- 標準予防策等各種マニュアル等

## 5. 医療安全

- ハートコール、RRS要請基準について
- インシデントレポート記入方法

## 6. 専門性について

夜間業務開始月に、科長が面談を行い、本人の希望と業務の状況により調整し、各モダリティミーティングで協議予定。